

2015年10月6日

各 位

CKD株式会社
<http://www.ckd.co.jp/>

業界初 電磁弁の開閉確認インジケータ搭載の医療・分析装置向け 「メタルフリー薬液用電磁弁 MR16 シリーズ」発売のお知らせ

CKD株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：梶本 一典）は、今後大きな市場の成長が見込まれる医療・分析装置向けに「メタルフリー薬液用電磁弁 MR16 シリーズ」を2015年10月7日に発売いたします。

1. 開発の背景

従来より医療・分析装置の試薬や洗浄液など流体制御用の電磁弁において、多くのお客様からご愛顧いただいております。近年、高齢化と健康意識の高まりによる医療産業の成長を背景に、医療・分析装置の高速化や試薬の削減、メンテナンス性の向上など高性能化が進んでいます。

これらの要求にお応えするため、使用圧力が従来比3倍の0.3MPaで、業界で初めて目視による弁の動作確認を可能にしたインジケータを設けた「メタルフリー^{※1}薬液用電磁弁 MR16 シリーズ」を開発いたしました。

※1 メタルフリー：流体が金属により変質するなどの影響を防止するため、流体に接する部分に金属材料を使用せず、樹脂、ゴムなどを使用する構造

2. おもな用途

- (1) 血液分析をはじめとした生化学分析装置の
各種薬液・洗浄液の制御
- (2) 環境分析（排気ガス、水質）などで使用される
分析装置の各種薬液・洗浄液の制御



3. 製品の特長

(1) 使用圧力の向上

高齢化と健康意識の高まりにより医療分析のニーズが増大し、分析時間の短縮が課題となっています。使用圧力を従来比3倍となる0.3MPaまで引き上げたことにより、流体をより高い圧力で送ることで送液量を増やし、分析時間の短縮に貢献します。

- (2) 業界初の弁開閉を目視確認できるインジケータを搭載
弁の開閉状態が外側から直接目視確認できる機械式のインジケータを業界で初めて設けました。装置のメンテナンスや交換時の作業工数削減が可能となり、大幅な効率化を実現します。

各種写真のデータをご提供いたしますので、ご希望の場合は ckdkouhou@ckd.co.jp までご連絡下さい。



(弁の開閉状態が目視確認できるインジケータ)

- (3) 省スペースと簡単取り付けを両立
幅16mmの薄型構造で複数の電磁弁をコンパクトに集積して並列設置することができます。取り付けに独自のワンタッチ装着機構を採用しており、狭い場所でも簡単に製品の交換が可能です。



- (4) 省電力基板を標準搭載
省電力基板を搭載して保持状態の消費電力を1Wにしたことにより、コイルの発熱が抑えられ、分析への熱影響を防止します。
- (5) 分析装置の試薬削減に貢献
内部容積が50 μ Lと小さく、使用する試薬などの削減を可能としました。

4. 主な仕様

- (1) 使用圧力 0.3MPa
(2) オリフィス径^{※2} 1.6mm
(3) CV値 0.05
(4) 定格電圧 DC24V、DC12V

※2 オリフィス：流路の狭くなった部分をいい、この大きさにより流量が決まる。

5. 標準価格 定価 8,300円（税別）

6. 販売計画 3年後 146百万円
 5年後 200百万円

7. 発売時期 2015年10月7日

以上

<お問合せ先> CKD株式会社 総務部 杉浦または中山
 メールアドレス ckdkouhou@ckd.co.jp
 TEL 0568-74-1111
 FAX 0568-77-1123